2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名	GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	3788	URL	https://www.gmogshd.com/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役	（氏名）	青山　満
問合せ先責任者	（役職名） 取締役	（氏名）	池谷　進　　(TEL) 03-6415-6100
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（アナリスト・機関投資家向け　　）

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	16,644	10.2	997	1.4	1,038	8.5	1,104	57.0
2025年12月期第３四半期	15,108	7.4	983	20.6	957	13.6	703	33.1

（注）包括利益 2026年12月期第３四半期 1,156百万円（　76.7%）2025年12月期第３四半期　654百万円（△10.1%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	96.25	―
2025年12月期第３四半期	61.24	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	19,406	10,826	55.6
2025年12月期	18,963	10,350	54.5

（参考）自己資本 2026年12月期第３四半期　10,799百万円　　2025年12月期　10,328百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	0.00	0.00	0.00	56.91	56.91
2026年12月期	0.00	0.00	0.00		
2026年12月期(予想)				74.35	74.35

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,286	7.8	1,622	10.0	1,589	10.7	1,312	30.5	114.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　　１社（社名） GMO AIコネクト株式会社 、除外　　１社（社名） GMOデジタルラボ株式会社

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	11,693,000株	2025年12月期	11,693,000株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	223,258株	2025年12月期	211,358株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	11,470,812株	2025年12月期３Ｑ	11,481,642株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
第３四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）…… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（四半期連結損益計算書関係） …… 9
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9
（セグメント情報等） ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社連結企業群は、インターネットサービス市場において、電子認証や電子契約を中心とした認証技術を活用し、セキュリティサービスをグローバルに提供する「電子認証・印鑑事業」、30年を超える運用実績とノウハウを生かしたレンタルサーバー（ホスティング）サービスおよびマネージドクラウドサービスを提供する「クラウドインフラ事業」、そしてDX化による業務効率化・高付加価値化を実現し、様々な課題解決を支援する「DX事業」を展開しております。これらの事業を通じ、利便性と安心・信頼を兼ね備えたインターネットサービスを提供し、多くの企業のインターネットビジネスを支えております。

当第３四半期連結会計期間における電子認証・印鑑事業においては、電子契約サービス「電子印鑑GMOサイン」およびログイン認証強化サービス「GMOトラスト・ログイン」を中心に、重点商材の販売が好調に推移、また電子認証サービスにおいても、海外売上が回復傾向にあり、前年同期に比べ売上高が増加いたしました。クラウドインフラ事業においては、マネージドクラウドサービス「CloudCREW byGMO」の販売が順調に拡大したものの、一方で広告宣伝費およびAIの全社利用開始に伴う利用料の増加などにより、費用が増加いたしました。

また、2026年７月にはGMOデジタルラボ株式会社の株式を譲渡し、これに伴う子会社株式売却益を特別利益に計上いたしました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高16,644,265千円(前年同期比10.2％増)、営業利益997,335千円(同1.4％増)、経常利益1,038,947千円(同8.5％増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,104,012千円(同57.0％増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(電子認証・印鑑事業)

電子認証・印鑑事業においては、インターネット社会での重要な取引や情報を守るセキュリティサービスとして、電子認証事業（SSL・クライアント認証）、電子契約サービス「電子印鑑GMOサイン」（以下、「GMOサイン」）および連携アプリ数No.1の国内IDaaSソリューションであるログイン認証強化サービス「GMOトラスト・ログイン」（以下、「トラスト・ログイン」）を展開しております。このうちGMOサインおよびトラスト・ログインを重点商材として位置づけ、開発・営業体制の強化、マーケティング活動による認知度向上を図り、中長期的な事業拡大を目指しております。

当第３四半期連結会計期間において、電子認証事業では、海外大口顧客への電子証明書の新規発行の増加などにより、売上高が増加いたしました。GMOサインでは、新規顧客の開拓が順調に進んだことに加え、料金プラン改定による顧客単価の向上や、大口顧客向け専用環境の開発収入が売上高および利益の増加に寄与し、注力している自治体における電子契約・電子印鑑の導入件数も拡大しております。トラスト・ログインでは、新規大口顧客の導入や既存顧客の利用ID数の増加が進み売上高は順調に伸長、また解約も低水準で推移しております。

以上の結果、当第３四半期連結会計期間における電子認証・印鑑事業の売上高およびセグメント利益は前年同期を上回りました。また、当第３四半期連結累計期間における売上高は10,525,247千円（前年同期比9.9％増）、セグメント利益は839,868千円（同4.8％減）となりました。

（クラウドインフラ事業）

クラウドインフラ事業においては、お客さまの幅広い用途に対応するクラウド・レンタルサーバー（ホスティング）サービスのほか、クラウドの導入支援、設計・構築、監視・運用などを代行するマネージドクラウドサービス「CloudCREW byGMO」（以下、「CloudCREW」）を提供しております。

当第３四半期連結累計期間においては、企業のDX推進および生成AI等の技術進展を背景に、クラウドサービスのさらなる利活用が拡大するなか、CloudCREWの販売が順調に拡大いたしました。また、2026年７月にはAWSと戦略的協業契約（SCA）を締結し、AWSのサービスを活用したクラウド導入・運用支援や、生成AIをはじめとする新たな技術領域への対応力強化を進めております。

一方、クラウドサービスの効率性および安全性の向上を目的として、新たなクラウド基盤「ALTUS Advance」の提供を開始するとともに既存のプライベートクラウドサービスについてもマイグレーションを進めてまいりました。セグメント利益は、「ALTUS Advance」のリリースに係る初期費用や、一部サービスのマイグレーション費用、広告宣伝費の増加などにより、売上高は増加したものの、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間におけるクラウドインフラ事業の売上高は5,867,134千円（前年同期比11.5％増）、セグメント利益は149,393千円（同9.1％減）となりました。

（DX事業）

DX事業においては、電子認証・印鑑事業とクラウドインフラ事業で培ったノウハウを生かし、DX化による業務効率化・高付加価値化を図ることで、企業の様々な課題解決を支援しております。

当第３四半期連結会計期間においては、GMO AIコネクト株式会社が提供する、AIと企業の業務システムを安全につなぐ企業向けAI接続基盤「JOINT AI Flow byGMO」を中心に、AIを活用した業務効率化サービスを展開しております。受注も拡大しており、今後の事業拡大に向けた取り組みを進めております。

また、AIメーター点検サービス「hakaru.ai byGMO」は、高齢化による人手不足を背景に、点検現場の業務を支援するサービスとして活用されております。今後は、人的資源をAIエージェント関連サービスとの連携・開発に注力してまいります。

2026年７月にGMOデジタルラボ株式会社の株式を譲渡し、事業ポートフォリオの見直しを実施いたしました。これに伴い、当第３四半期連結会計期間において子会社株式売却益440,668千円を特別利益に計上し、通期業績予想を上方修正いたしました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間におけるDX事業の売上高は652,172千円（前年同期比3.6％減）、セグメント損失は29,458千円（前年同期は82,282千円のセグメント損失）となりました。

当社は、次の成長に向けて「AI × 認証 × インフラ」を軸とした事業展開を目指しております。AIの進化に伴い、身元・権限・記録や情報の真正性など、デジタル社会における「信頼」の重要性が高まる中、当社がこれまで培ってきた技術と実績を活かし、AI領域との融合による新たな価値の創出してまいります。当社長期ビジョン「Next 2040」で掲げる「信頼を設計し、世界をつなぐ」の実現に向け、既存事業の価値向上と持続的な成長に取り組んでまいります。

（２）財政状態に関する説明

(流動資産)

当第３四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、12,770,732千円となり、前連結会計年度末に比べ131,200千円減少しております。主な増減要因は、現金及び預金の増加279,231千円、売掛金及び契約資産の減少476,534千円、前払費用の増加134,959千円、「その他」に含まれる未収消費税等の増加40,284千円であります。

(固定資産)

当第３四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、6,635,623千円となり、前連結会計年度末に比べ574,390千円増加しております。主な増減要因は、工具、器具及び備品(純額)の増加348,555千円、リース資産(純額)の減少44,543千円、ソフトウエアの減少94,359千円、繰延税金資産の増加22,195千円であります。

(流動負債)

当第３四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、6,269,771千円となり、前連結会計年度末に比べ173,409千円増加しております。主な増減要因は、買掛金の減少8,871千円、1年内返済予定の長期借入金の増加90,000千円、未払金の減少146,911千円、未払費用の増加95,520千円であります。

(固定負債)

当第３四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、2,309,658千円となり、前連結会計年度末に比べ206,665千円減少しております。主な増減要因は、長期借入金の減少127,500千円、リース債務の減少57,266千円、繰延税金負債の減少30,714千円であります。

(純資産)

当第３四半期連結会計期間末における純資産の残高は、10,826,924千円となり、前連結会計年度末に比べ476,445千円増加しております。主な増減要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,104,012千円及び支払配当金を653,420千円計上したこと等による利益剰余金の増加450,592千円、その他有価証券評価差額金の増加17,429千円、為替換算調整勘定の増加29,663千円、非支配株主持分の増加5,421千円であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の業績予想につきましては、2026年２月10日に公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、2026年10月19日発表の「通期業績予想の修正（上方修正）および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,936,653	9,215,885
売掛金及び契約資産	2,894,873	2,418,338
前払費用	811,761	946,720
その他	423,977	316,283
貸倒引当金	△165,332	△126,495
流動資産合計	12,901,932	12,770,732
固定資産		
有形固定資産		
建物	150,715	141,192
減価償却累計額	△98,607	△90,063
建物（純額）	52,108	51,129
車両運搬具	3,921	3,671
減価償却累計額	△3,921	△3,671
車両運搬具（純額）	－	－
工具、器具及び備品	2,884,245	3,287,791
減価償却累計額	△2,317,529	△2,372,520
工具、器具及び備品（純額）	566,715	915,271
リース資産	542,674	519,670
減価償却累計額	△256,959	△278,498
リース資産（純額）	285,714	241,171
有形固定資産合計	904,538	1,207,572
無形固定資産		
のれん	751	320,850
ソフトウエア	4,275,340	4,180,981
その他	61,126	49,491
無形固定資産合計	4,337,218	4,551,323
投資その他の資産		
投資有価証券	306,636	363,177
関係会社株式	130,250	130,250
長期前払費用	122,221	91,205
繰延税金資産	80,458	102,653
その他	179,908	189,440
投資その他の資産合計	819,475	876,727
固定資産合計	6,061,232	6,635,623
資産合計	18,963,165	19,406,355

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,727	40,855
1年内返済予定の長期借入金	890,000	980,000
未払金	741,968	595,057
未払費用	661,434	756,954
契約負債	2,922,616	3,112,180
リース債務	116,414	114,864
未払法人税等	320,682	304,458
未払消費税等	175,154	85,312
賞与引当金	104,646	92,470
その他	113,718	187,616
流動負債合計	6,096,362	6,269,771
固定負債		
長期借入金	1,462,500	1,335,000
リース債務	226,553	169,287
繰延税金負債	714,681	683,967
その他	112,589	121,404
固定負債合計	2,516,324	2,309,658
負債合計	8,612,686	8,579,430
純資産の部		
株主資本		
資本金	916,900	916,900
利益剰余金	7,573,686	8,024,278
自己株式	△263,331	△289,992
株主資本合計	8,227,255	8,651,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67,999	85,429
為替換算調整勘定	2,032,831	2,062,494
その他の包括利益累計額合計	2,100,831	2,147,924
非支配株主持分	22,392	27,813
純資産合計	10,350,478	10,826,924
負債純資産合計	18,963,165	19,406,355

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	15,108,182	16,644,265
売上原価	6,124,428	7,176,366
売上総利益	8,983,753	9,467,899
販売費及び一般管理費	7,999,800	8,470,563
営業利益	983,953	997,335
営業外収益		
受取利息	35,108	42,200
受取配当金	24,962	11,321
投資事業組合運用益	1,021	21,627
その他	30,197	14,425
営業外収益合計	91,290	89,575
営業外費用		
支払利息	24,339	31,140
投資事業組合運用損	13,909	1,354
為替差損	77,429	14,612
その他	2,155	854
営業外費用合計	117,833	47,963
経常利益	957,410	1,038,947
特別利益		
子会社株式売却益	－	440,668
特別利益合計	－	440,668
特別損失		
減損損失	6,420	－
事業構造改善費用	－	17,992
特別損失合計	6,420	17,992
税金等調整前四半期純利益	950,989	1,461,623
法人税、住民税及び事業税	304,426	427,246
法人税等調整額	△59,568	△73,932
法人税等合計	244,857	353,314
四半期純利益	706,131	1,108,309
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,994	4,297
親会社株主に帰属する四半期純利益	703,136	1,104,012

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	706,131	1,108,309
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,387	17,429
為替換算調整勘定	△65,964	30,770
その他の包括利益合計	△51,577	48,200
四半期包括利益	654,553	1,156,509
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	652,826	1,151,105
非支配株主に係る四半期包括利益	1,727	5,404

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

（連結の範囲の重要な変更）

中間連結会計期間より、GMO AIコネクト株式会社の株式を新たに取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。

また、当第３四半期連結会計期間において、当社が保有していたGMOデジタルラボ株式会社の全株式を、GMOコマース株式会社に譲渡いたしました。これにより、GMOデジタルラボ株式会社は、当社の連結子会社から除外しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結損益計算書関係）

事業構造改善費用

前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

該当事項はありません。

当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

事業構造改善費用は、海外子会社におけるプロジェクトの見直しに伴う収益性改善施策の一環として、対象者に支給した特別退職金であります。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 (自　2025年１月１日 至　2025年９月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　2026年１月１日 至　2026年９月30日)
減価償却費	1,246,714千円	1,387,115千円
のれんの償却額	749	11,099

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	電子認証・印鑑事業	クラウドインフラ事業	DX事業			
売上高						
外部顧客への売上高	9,446,779	5,015,549	645,853	15,108,182	－	15,108,182
セグメント間の内部売上高又は振替高	126,787	247,586	30,496	404,869	△404,869	－
計	9,573,566	5,263,136	676,349	15,513,052	△404,869	15,108,182
セグメント利益又は損失（△）	881,977	164,266	△82,282	963,960	19,992	983,953

（注）１　セグメント利益又は損失(△)の調整額19,992千円は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	電子認証・印鑑事業	クラウドインフラ事業	DX事業			
売上高						
外部顧客への売上高	10,404,905	5,615,562	623,797	16,644,265	－	16,644,265
セグメント間の内部売上高又は振替高	120,342	251,572	28,375	400,289	△400,289	－
計	10,525,247	5,867,134	652,172	17,044,554	△400,289	16,644,265
セグメント利益又は損失（△）	839,868	149,393	△29,458	959,804	37,531	997,335

（注）１　セグメント利益又は損失(△)の調整額37,531千円は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。